I-O DATA

B-MANUJ202036-01

取扱説明書

DVR-SA24HKシリーズ

この度は、お買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に本紙をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。



ハードウェア保証書について

「ハードウェア保証書」と「保証規定」は本製品の箱に印刷されております。
本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

動作環境の確認

対応機種※1	本製品が取付可能なドライブベイ(5インチベイ)とSerial ATAインターフェイス※2を搭載したWindowsパソコン
対応OS	Windows® 8 (64/32ビット版) / Windows® 7 (64/32ビット版) / Windows Vista® SP2以降 (32ビット版のみ) / Windows® XP SP3以降
搭載CPU	Pentium4 2.8GHz以上
メモリ	1GB以上
グラフィックアクセラレータ	Nvidia GeForce 8600 以降 ATi Radeon HD2400 以降 (2900 除く)、Intel G45 以降
チップセット	Intel 915以降※3
ハードディスク※4	空き容量：10GB以上
その他	インターネット接続環境が必要
対応メディア	●DVD：DVD+R※5、DVD+RW、DVD-R※6、DVD-RW、DVD-RAM※7、DVD-ROM ●CD：CD-R、CD-RW、CD-ROM

※1 より詳しい対応機種情報を対応製品検索エンジン「PIO」にてご案内しております。
http://www.iodata.jp/pio/

※2 ●Serial ATA接続のDVD/CDデバイスに対応している必要があります。対応については、各インターフェイスメーカーにお問い合わせください。
●増設されたSerial ATA接続インターフェイスには対応しておりません。
●本製品にはSerial ATAケーブル及びSerial ATA電源ケーブルは添付しておりません。パソコン本体に添付されている場合は別途ご用意ください。

※3 RAIDモードには対応しておりません。

※4 ●書き込みは12cmメディアのみ対応しております。
●DVD-ROMの書き込みをおこなう際には、各々の書き込み速度に対応したメディアが必要です。

※5 2 層 DVD+R メディアにマルチセッションにて書き込みをおこなった場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。

※6 2 層 DVD-R メディアへの書き込みは、ディスアットワンスのみ対応しております。

※7 カートリッジから取り出し不可能なメディア（TYPE I）および 2.6GB/ 面のメディアには対応しておりません。

製品仕様

インターフェイス仕様	Serial ATA
設置条件	設置方向：水平、垂直（垂直は12cmメディアのみ対応）
ディスクローディング方式	トレイタイプオートローディング
書き込みエラー回避機能	搭載
電源仕様	DC +5V±5%、+12V±10%
定格電流	5V：1.5A、12V：2.5A
動作温度	+5～+35℃（パソコンの動作する温度範囲であること）
動作湿度	20%～80%（結露なきこと）
外形寸法	146(W)×165(D)×41.3(H)mm（フロントベゼル含まず）
質量	約700g（本体のみ）

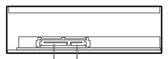
各部の名称・機能



緊急イジェクトホール
メディアが取り出せなくなった場合に使用します。

イジェクトボタン
トレイの出し入れを行います。

アクセスランプ
読み書き・イジェクト時に点灯/点滅します。



Serial ATAコネクター
パソコンのSerial ATAケーブルを接続します。

Serial ATA電源コネクター

シリアル番号(S/N)をメモします

シリアル番号(S/N)は本製品底面に貼られているシールに印字してある12桁の英数字です。(例：A0A00000000XX)
シリアル番号(S/N)を下の枠にメモしてください。

ご注意
●アクセスランプの点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。
●本製品はクラス1レーザー製品です。
レーザー光線による視力障害の原因となることがありますので、絶対に本製品を分解したり、修理、改造しないでください。
●本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。

1 取り付けよう

パソコンにつなぐ

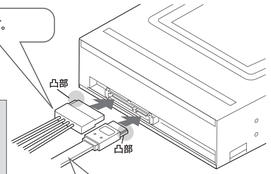
ご注意
●お使いのパソコンによっては、BIOSの設定が必要である製品が認識されない場合は、パソコンのBIOSを確認してください。パソコンのBIOSの設定方法はパソコンの取扱説明書をご覧ください。
●Serial ATAインターフェイスをRAIDモードに設定しないでください。

1 パソコンの電源を切り、パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜きます。

2 パソコンのルーフカバー、5インチベイのカバーを外し、本製品を取り付けます。
ルーフカバー、5インチベイのカバーについてはパソコンの取扱説明書をご覧ください。

3 Serial ATA電源ケーブルをつなぎます。

※本製品にはSerial ATA電源ケーブルを添付しておりません。
パソコン本体にSerial ATA電源ケーブルがない場合は、別途ご用意ください。



ご注意
●ケーブルには向きがあります。
Serial ATAケーブルの凸部が右側、Serial ATA電源ケーブルの凸部が左側になるように挿入します。
逆向きでは挿し込めないようになっていますが、無理に挿し込もうとすると、コネクターが破損します。
※パソコンによってSerial ATAケーブルの形状が下図と若干異なる場合があります。Serial ATAケーブルであれば仕様は同じですので、凸部の向きにだけご注意いただき、ご使用ください。
●ケーブルを抜き挿しするときは、ケーブル部分を引っ張らないでコネクターを持って抜き挿ししてください。

4 Serial ATAケーブルをつなぎます。

※本製品にはSerial ATAケーブルを添付しておりません。パソコン本体にSerial ATAケーブルがない場合は、別途ご用意ください。

5 添付のネジで本製品を固定します。
パソコンによって、ネジ穴の場所や数が異なります。詳しくはパソコンの取扱説明書をご覧ください。

6 パソコンのルーフカバーを取り付け、ケーブルや周辺装置を元に戻します。

確認する



↑（画面例：Windows XP、メディア未挿入、Fドライブとして認識している場合）

Windowsを起動して[コンピューター]または[マイコンピュータ]）を開き、本製品のドライブアイコンの追加を確認



※ドライブ文字(番号)は環境によって異なります。
※ドライブ名称は挿入されているメディアにより異なります。
(例：Windows XPで空のDVD-Rメディアを挿入すると「CD-ROM」と表示されます。)

アイコンが追加されていれば、本製品をご使用いただけます。
右記【2 用途に応じて添付ソフトウェアをインストールしよう】へお進みください。

アイコンが追加されていない場合

●【表示】メニューの【最新の情報に変更】をクリックしてみてください。
●ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。（パソコンの電源を切り、ケーブルを抜き挿ししてください。）
●添付のCD-ROMに収録されているQ&Aをご覧ください。

2 用途にあわせて添付ソフトウェアをインストールしよう

用途に応じて添付ソフトウェアを選択します

データを保存したい	DVDビデオを作りたい	再生したい
B's Recorder 12 SOURCENEXT	DVD CREATOR Corel	WinDVD® Corel
簡単な操作で、データディスクや音楽CDなどを作成できます。 ※すでに「B's Recorder」がインストールされている場合は、必ずアンインストールしてから本製品添付の「B's Recorder」をインストールしてください。	DVDビデオを作成する際に使用します。また、デジタルビデオカメラから直接レコーディングする際に使用します。 ※すでにコーレル社製「ROXIO Creator」がインストールされている場合は、必ずアンインストールしてから本製品添付の「ROXIO Creator」をインストールしてください。	以下の映像を再生することができます。 ●作成したDVDの映像 ●市販のDVDの映像 ※すでに「WinDVD」がインストールされている場合には、必ずアンインストールしてから本製品添付の「WinDVD」をインストールしてください。

用途に応じて選択した添付ソフトウェアをインストールします

1 添付のDVD-ROMを本製品に挿入します。
※ Windows 8/7/Vista®でユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[はい]/[許可]をクリックしてください。

2 メニューが表示されたら[インストールする]をクリックします。

3 インストールしたいソフトをクリックします。

4 画面の指示にしたがって、インストールします。
インストール中にそれぞれのシリアル番号/CD-Keyが自動的に入力されますので、あらためて入力しなおす必要はありません。

5 インストール終了後、メニュー画面を終了するには[EXIT]ボタンをクリックします。再起動をうながす画面が表示された場合は、再起動してください。

以上でインストールは完了です。
詳しい操作については「画面で見るマニュアル」をご参照ください。

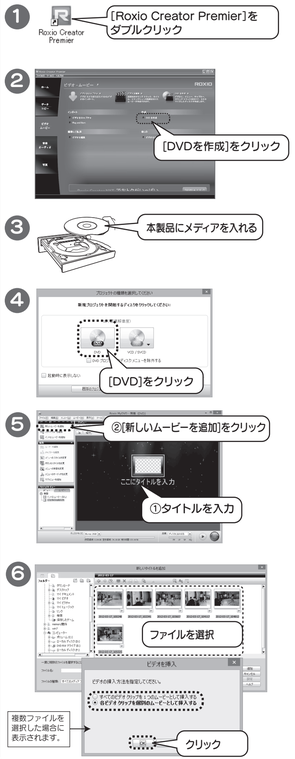
○ 画面で見るマニュアルの開き方
※画面で見るマニュアルをご覧になるには、インターネット環境が必要です。



●添付ソフトウェアのシリアル番号
WinDVD
[redacted]
B's Recorder
※シリアル番号を入力する必要はありません。
ROXIO Creator
※シリアル番号を入力する必要はありません。

CREATOR DVDディスクに映像を保存しよう

例：ハードディスクに保存した映像をDVDに保存する場合



DVDディスクにデータを保存しよう

B's Recorder 12

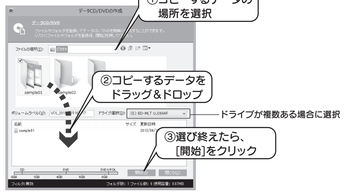
1. [B's Recorder]をダブルクリック



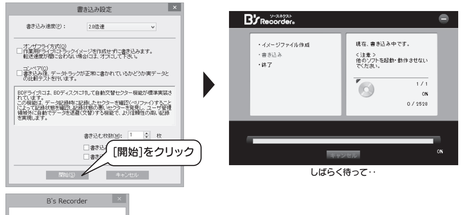
2. 書き込み先メディアを挿入



3. ①コピーするデータの場所を選択



4. [開始]をクリック



5. [いいえ]をクリック



6. [OK]をクリック



完成!

DVDディスクを再生しよう

WinDVD®

[Corel WinDVD]をダブルクリックします。



CPRM技術で録画されたDVDを初めて再生するには…

認証手続きが必要です。
詳しくは本製品の「画面で見るマニュアル」内、[DVDビデオを再生しよう]をご覧ください。(添付DVD-ROMのメニューより「画面で見るマニュアルを読む」をクリックし、起動します。)

ROXIO Creator、WinDVDを使用する際のご注意

- 本製品のDVDのリージョンコードは、出荷時状態で「2」に設定されています。リージョンコードを変更した場合は、動作の保証を致しかねます。
- 以下の場合にインターネット接続環境が必要です。
  ・CPRM技術で録画されたDVDメディアをWinDVDを使って再生する場合※
- CPRM技術で録画されたDVDメディアを再生する場合※は、以下の環境を満たしている必要があります。

≪グラフィックアクセラレータボード≫
・PCI-Express接続
・最新のドライバがインストールされていること
・HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクターを搭載

≪ディスプレイ≫
・HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクターを搭載

※操作手順については本製品の「画面で見るマニュアル」をご覧ください。

B's Recorderを使用する際のご注意

- 本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のライティングソフトウェアを使用して万一障害が発生した場合は弊社ではサポートいたしかねます。ご使用のライティングソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
- 省電力機能を無効(オフ)にしてください。無効(オフ)にしないで書き込みを行うと、書き込み中に失敗する場合があります。
- マルチセッション・マルチボーダー(セッション単位でデータを追記することです。)記録したメディアの残り容量表示容量を知りたい場合は、[B's Recorder]を起動し、補助メニューを開いた後、[メディア]メニューの[情報]から使用済み容量をご確認ください。
  エクスプローラの[ファイル]メニューの[プロパティ]を選択すると表示される"使用領域"ではOSの仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。
- 2層DVD+R/Rメディアにマルチセッションで書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
- 一度でも書き込みに失敗したDVD+R/-R/CD-Rメディアは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。また、書き込みに失敗したDVD+RW/-RW/-RAM/CD-RWメディアは「B's Recorder」を使用していったんデータを消去した後にご利用ください。なお、書き込みに失敗したメディアの保証はいたしておりません。
- DVD+RW/-RW/-RAM、CD-RWメディアの消去(初期化)は書き込みを行ったライティングソフトウェアを使用してください。
- ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、メディアへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。
- 「B's Recorder」が対応していないDVD/CDドライブの場合は、書き込み先としてご利用いただくことができません。
  本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。
  ※本製品添付DVD-ROMに収録されているソフトウェアは本製品にのみ対応しております。
- 音楽データを書き込んだCD-R/RWメディアを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWメディアに対応している必要があります。

安全のために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

〈警告表示〉

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死にまたは重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

〈絵記号の意味〉

この記号は禁止の行為を告げるものです。　この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。

⚠ 警告

本製品を修理・改造・分解しない
火災や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐにパソコンの電源を切る
そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

内部をのぞきこまない
内部のレーザー光線を直視すると視覚障害を起こす恐れがあります。

ぬらしたり、水気の多い場所で使わない
火災・感電の原因になります。
・お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
・水の入ったもの(コップ 花びんなど)を上に置かないでください。

故障や異常のまま、つながない
本製品に故障や異常があると感じたら、必ずはずしている機器から取り外してください。そのまま使うと、火災・感電・故障の原因になります。

使用上のご注意

- **本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。**
  故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。
- **本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。**
  故障の原因になることがあります。
  《使用時/保管時の制限》
  ●振動や衝撃の加わる場所 ●直射日光のあたる場所 ●湿気やホコリが多い場所 ●温度差の激しい場所 ●熱の発生する物の近く(ストーブ、ヒーターなど) ●強い磁力電波の発生する物の近く(磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など) ●水気の多い場所(台所、浴室など) ●揮いた場所 ●腐食性ガス雰囲気中(Cl2、H2S、NH3、SO2、NOXなど) ●静電気の影響の強い場所
  《使用時のみの制限》
  ●保温、保湿性の高いものの近く(じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど) ●製品に通気孔がある場合は、通気孔がふさがるような場所
- **本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。**
  ●落としたり、衝撃を加えない ●本製品の上にあなどの液体や、クリップなどの小部品を置かない ●重いものを上にのせない ●本製品のそばで飲食・喫煙などをしない
- **本体内部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。**
- **本体につた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。**
  ●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業をおこなわないでください。故障の原因になります。
- **レンズには触れないでください。**
  指とゴミやデータの書き込み・読み込みの不具合の原因になります。
- **メディアの取り扱いについては以下をお守りください。**
  ●メディアを直接持つときは光沢のある場所に触らないようにしてください。
  両端をはさむようにして持つか、中央の穴と端をはさんでください。
  ●正しい再生をするため、振動や回転音が大きくなるなどのトラブルを防ぐため、メディアに紙やシールなどを貼らないでください。
  ●ひびの入ったメディアや反ってしまったメディアは絶対に使用しないでください。また、割れたメディアをテープ類や接着剤で貼り合わせて使用しないでください。高速回転しますので、欠損のあるメディアは危険です。
  ●メディアに異物(CD-Rメディアの仕切りなど)が付いていないことを十分ご確認の、ドライブに挿入してください。異物が付いたまま挿入すると、故障の原因になります。
- **本製品はドライブベイ(5インチベイ)搭載タイプです。ドライブベイに空きがない場合は、あらかじめ搭載済みのドライブを取り外す必要があります。**
- **取り付け後、フロントパネルが操作可能な機種でご使用いただけます。**
- **DVD+R/+RW/-R/-RWメディアで作成したDVD-ROM・DVDビデオは、既存のDVD-ROMドライブ、DVDプレーヤー、対応のゲーム機で再生可能ですが、一部再生できない機種があります。**
- **上記【動作環境の確認】の条件を満たした場合でも、環境やメディアの品質によっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。**
- **一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。**
- **本製品は、パソコンの省電力機能には対応しておりません。**
- **本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みをおこなってください。**

困ったときには

※ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。 また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

お問い合わせについて

CREATOR で困ったら…

1. ソフトウェアを起動し、ヘルプを確認する。
2. ホームページでサポート情報を見る。
   http://www.corel.jp/support/
   それでも解決しなかったら
3. サポートに問い合わせる。

コーレルサポートセンター
TEL 0570-003-002
受付時間― 10:00～12:00/13:30～17:30
月一金曜日(注日祝日および2月第3月曜日は除く)
※お問い合わせの際にシリアル番号が必要な場合があります。

http://www.corel.jp/support/
●E-Mail:上記URLに掲載されている専用のメールフォームにてお問い合わせください。

WinDVD® で困ったら…

1. ソフトウェアを起動し、ヘルプを確認する。
2. ホームページでサポート情報を見る。
   http://www.corel.jp/support/
   それでも解決しなかったら
3. サポートに問い合わせる。

コーレルサポートセンター
TEL 0570-003-002
受付時間― 10:00～12:00/13:30～17:30
月一金曜日(注日および2月第3月曜日は除く)
※お問い合わせの際にシリアル番号が必要な場合があります。
シリアル番号は、[用途にあわせて添付ソフトウェアをインストールしよう]の[添付ソフトウェアのシリアル番号]にてご確認ください。

http://www.corel.jp/support/
●E-Mail:上記URLに掲載されている専用のメールフォームにてお問い合わせください。

B's Recorder 12 で困ったら…

1. ソフトウェアを起動し、ヘルプを確認する。
2. ホームページでサポート情報を見る。
   http://www.sourcenext.info/
   それでも解決しなかったら
3. サポートに問い合わせる。

ソースネクスト株式会社
http://www.sourcenext.info/
●E-Mail:上記URLに掲載されている専用のメールフォームにてお問い合わせください。
※ユーザー登録が必要です。

ドライブ本体 で困ったら…

1. 画面で見るマニュアルのQ&Aを確認する。
2. ホームページでサポート情報を見る。
   ●製品Q&A、Newsなど
   http://www.iodata.jp/support/
   ●最新ソフト・ユーティリティ
   http://www.iodata.jp/lib/
   それでも解決しなかったら
3. サポートに問い合わせる。

株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター
TEL 050-3116-3020
受付時間 9:00～17:00 (土・日曜日、祝日を含む)
FAX 076-260-3360
インターネット：
http://www.iodata.jp/support/

修理について

修理を依頼される場合は、以下の要領でお送りください。

ハードウェア保証書または お買い上げ時のレシート

メモ
- 氏名
- 住所
- 電話番号
- FAX 番号
- メールアドレス
- 症状

※メモの代わりにWeb掲載の修理依頼書を印刷すると便利です。



〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社 アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

- 送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担とさせていただいております。
- 有料修理となった場合は先に見積をご案内いたします。(見積無料)
  金額のご了承をいただいてから、修理をおこないます。
- 内部にデータが入っている製品の場合、厳密な検査のため、内部データは消去されます。何卒、ご了承ください。
  バックアップ可能な場合は、お送りいただく前にバックアップをおこなってください。弊社修理センターではデータの修復はおこなっておりません。
- お客様が貼られたシール等は、修理時に失われる場合があります。
- 保証内容については、ハードウェア保証規定に記載されています。
- 修理品をお送りになる前に製品名とシリアル番号(S/N)を控えておいてください。

修理について詳しくは…**http://www.iodata.jp/support/after/**

【ご注意】
1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物ですしたがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関わる設備や機器、及び高度の信頼性、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどにお客様を使用され、本製品の故障により人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、万全設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりません。予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

著作権について

この製品およびソフトウェアは、あなたが著作権保有者であるか、著作権保有者から複製の許諾を受けている素材を制作する目的でのみ、ご使用になれます。上記を超える自由な著作権を所有していない場合は、著作権保有者から複製許諾を得ていない場合は、著作権法の侵害となり、損害賠償を含む補償義務を負うことがあります。御自身の権利について不明確な場合は、法律の専門家にご相談ください。

リージョンコードについて

本製品は、日本の地域コードである「2」に設定されています。ソフトウェアDVDプレーヤーなどの他の地域コードに設定した場合、弊社では保証いたしかねます。

本製品の廃棄について

本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例に従ってください。

【商標について】
●CD DATA は、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Microsoft、Windows および Windows Vista は、米国またはその他の国における Microsoft Corporation の登録商標です。
●Windows 8、7、Vista、XP は、それぞれ Windows 8、Windows 7、Windows Vista®、Windows® XP operating system の商標として表記しています。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター: 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ: http://www.iodata.jp/support/